

今、私達にできること

喜名小学校 六年一組 宮城 怜奈

私達の住んでいる沖縄県には、大きな大きな基地があります。その基地に、困っている人もいますが、基地がなくなると、基地で働いている人が、働く場所がなくなり、逆にその人達が、もっと困るとおもうのです。

私は今、総合の時間に戦争について調べています。先日は「戦場の童」というビデオを観ました。それは、とてもおそろしいものでした。

喜名小学校

沖縄戦は、地上からも、空からも、爆弾を落とされたり、撃たれたり、戦車などから、追いつめられて殺されたりと、沖縄全体で、20万人以上の人が亡くなっているそうです。読谷村から、米軍が上陸して来た時、人々は、やんばるの方や、那覇の方に向かって避難し、食料が足りず、餓死する人や、自分で自決した人もたくさんいたそうです。なぜ、日本人は、自決をしたかと言うと、

自決する人々は、日本兵に、こう言われたか  
らだそうです。

「アメリカ兵に追いつかれたら、友達や、家  
族を、自分達で、殺し合いなさい。アメリカ  
兵につかまったら、切りぎざまれたり、燃き  
殺されたり、大変な目に合う。」  
と言われ、人々は自決したそうです。

今、沖縄県は、普天間基地の問題で、注目  
されています。私は、世界中の基地がなくな  
ってほしいです。基地があるために、いろい

平和な国、いや、地球にしたいです。

ろなところで、戦争が起こるからです。

ただから、これから、平和を、ずつとすつと  
伝えていくためには、まず、基地の飛行機を  
飛ばさなくさせる。そして、世界中の争いを  
なくす。そして、武器をなくして、とつても  
平和な国、いや、地球にしたいです。

それを、わざとためめに、私達が今でできるこ  
とは、友達を今までよりも大切にすること。  
人やまわりの物を、大切に扱うことだと  
思います。

私は、沖縄や日本だけでなく、世界中が、  
このまま、ずっと、ずっと、平和でいてほし  
いです

喜名小学校